

当協会が2024年度に支援した「日傘のシェアリング事業」がスタートしました

当協会では、公益事業の一環として環境関連基金や活動に寄付を行っています。

2024年度では、「Saitama日傘プロジェクト」における日傘のシェアリング事業を支援し、このほど7月より本プロジェクトがスタートしました。

シェアリングできるレンタルボックスのうち、

大宮駅6ヶ所、浦和駅2ヶ所、埼玉県庁2ヶ所に「**晴雨兼用折畳み日傘**」が配置されています。

この取組みは、温暖化適応策（暑さ対策）として**日傘の普及**に取り組む埼玉県と、使い捨て傘をゼロを目標にしたシェアリング事業「アイカサ」を展開する株式会社Nature Innovation Groupが連携し、鉄道沿線などに設置しているアイカサのレンタルボックスに新たに晴雨兼用折畳み日傘を置くものです。

当協会は、会員である埼玉グリーン購入ネットワーク（会長 星野弘志）の仲介で、晴雨兼用折り畳み日傘を導入する費用の一部を支援しました。

熱中症対策の一環でもある「日傘」については、このようなシェアリングサービスもありますので、お近くにお寄りの際は、ご覧頂き、ご活用頂ければと思います。



寄付贈呈 代表取締役 丸川照司氏（左）と
当協会 代表理事 野口裕司（右）



県庁に設置されているシェアリングボックス

「Saitama日傘プロジェクト supported by
（一社）埼玉県環境検査研究協会」
のステッカーが貼られています。

アイカサ事業の紹介

運営：株式会社Nature Innovation Group

住所：東京都新宿区新宿1丁目26-9 ビリーヴ新宿 8階

代表者：代表取締役 丸川照司

事業：傘のシェアリングサービス「アイカサ」を運営
『雨の日を快適にハッピー』と『使い捨て傘をゼロへ』
をミッションに「1日10万人が使う当たり前のインフラ」
を創り上げています！ [会社情報 | アイカサ](#)



寄付の様子は県のHPでも紹介されています。

「暑さ対策」としての日傘の普及啓発

[「暑さ対策」としての日傘の普及啓発 - 埼玉県](#)

